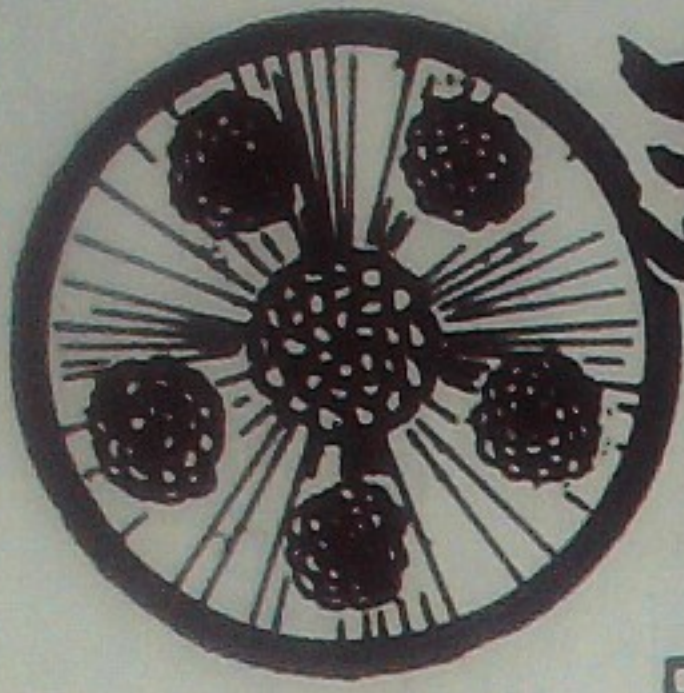




理容 やまがた

第344号

——発行所——

山形県理容業環境衛生同業組合

〒990 山形市清住町3-2-65 電話(0236)45-3525

発行者 梅津 鶴彦 編集者 志鎌 伝郎

購読料1部10円 毎月1回発行

組合員の購読料は賦課金の中に含まれて居ります



早春の蔵王

撮影 三沢 繁男 (文化広報委員)
理容やまがた編集委員

頌春



年頭の御挨拶

山形県理容業環境衛生同業組合

理事長 梅津 鶴彦

平成七年度の年頭に当り組合員、ご家族、従業員の皆様方には、ご健勝に、新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。さて昨年五月県総代会におきまして、不肖私が県理連第五代理理事長の重責を担わせていただく事になりました。歴代理事長の卓越した指導により、今日の業界組織の発展を思う時、その功績に敬意と感謝の意をささげる次第でございます。同時に責任の重大さを痛感いたし、身の引き締まる思いでございます。就任より約八ヶ月間の組合運営につきましては、各理事、組合員のご協力を賜りお蔭様で、組合事業は円滑に推進されましたこと、ご報告を兼ね厚くお礼申し上げます。今後は従来の方針を継承するばかりでなく、抜本的な見直しも必要と感じます。現在業界が直面している重要な諸問題定款の一部改正適正化規程存廃、理容師法の改正、また後継者等の問題が山積いたしております。この様な諸問題に、理事者一同鋭意検討を重ね、お互い連帯意識を一層強固にして、幾多の困難な問題に取り組み、少しでも組合員の経営の一助になる様努力いたす覚悟でございます。また後継者育成のめんで、理容業界として、心より望んでおりました養成施設が、昨年十月二十五日に、山形県立山形職業能力開発専門校として落成いたしました。近代設備の充実したすばらしい施設の誕生に業界の安定した将来を思い、厚くお礼を申しあげる次第でございます。また、本年は東北理容競技大会が、七月十七日、山形ビックウイング(山形国際交流プラザ)の会場にて開催されますが、県組合といたしまして、ぜひ成功を期して、昨年より色々と準備を進めております。県組合員も全員参加の気運を高めていただきませう。県組合員も全員参加の気運を高めていただきませう。変革の時代に対応するための理容業に課せられた社会的使命を再認識いたし、業界のさらなる隆盛に向けて、努力を続けていかなければならないと思っております。組合員皆様のご健祥と、ご多幸を衷心よりお祈り申し上げます。新年のごあいさついたします。

年頭所感

変化に対応できる 強くしなやかな 組織づくりを



全国理容環境衛生同業組合連合会
理事長 岩崎 国治

全国の組合員の皆様、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

一九九五年の新春を迎えて、まづ願うことは、組合員の皆様、並びにご家族、ご一門のご健康とご繁栄であります。

昨年五月の役員改選により、全連連第七代理事長としての再選の栄を賜りましたが、日を追うごとに、その重責に身の引き締まる思いがいたします。

新しい年を迎えて、理容業を取り巻く社会・経済環境は、昨年にも増して厳しい状況が予想されます。

政府は先頃「日本経済は、既に平成不況の谷間から脱した」との見解を発表していますが、円高、価格破壊、政局不安、異常気象等、日本経済を揺るがす不安材料は依然として尽きない状況にあります。

昨年は一ドル九六円台という最高値を数度にわたり経験し、日本経済を脅かしてまいりましたが、この「ドル不安」こそ、恐らく今年の日本経済のみならず、世界経済を根底から揺るがす要因になるであろうと予測されます。

二十一世紀まであと五年ありますが、この五年間こそ、私たちがかつて経験したことのないほどの政治、経済、文化、地球環境等において未曾有の大変動が予想されます。

こうした社会環境の中にあつて、

理事会、総会等の諸会議にはかつていくつもの困難が、業界の知恵と力を結集して、理容業のイメージアップと員外者対策にその成果を発揮できればと考えております。

また、一昨年「理容師法改正検討委員会」において、理容師の資質の向上をはかり、多様化する消費者ニーズに応えるため「養成施設の二年制導入及び高卒化」等の改正事項を盛り込んだ答申書がまとめられ、全連連の理事会で基本的に了承されております。その法改正に向けての作業展開を本年度より、理容中央会との連携により推し進めてまいりたいと考えております。

これらの施策のめざすところは、古い理容の概念からの脱皮であり、多様化する現代社会並びに来たるべき二十一世紀社会に対応し得る弾力性に富んだしなやかな理容業とその組織機構の確立であります。

私たちの業界に寄せる希望と願いを乗せた「理容産業二十一世紀ビジョン」という「ノアの方舟」を、新しい世紀の好ましい山頂に導くものは、ビジョンに示された指針に基づく理容師個々人の意識改革であり、経営努力であることはいふまでもありません。組合員一人一人が理容師としての自己変革を遂げ、豊かな創造力を培い、そしてその成果を踏まえて社会に貢献していく、またそれを喜びとし、誇りとする——そのような理容師の風を醸成しなければなりません。

容師の風を醸成しなければなりません。わけても業界の次代を担う若い理容師の皆様が、業に自信と誇りを持つて、二十一世紀に飛躍できるような理容産業の基盤を築きたいと考えております。

業界の行く手は、必ずしも晴天の日ばかりではありません。雨の日もあれば嵐の日もあるでしょう。しかし、私は、組合員の皆様の暖かいご理解とご支援がある限り、嵐の日にも業界の前途を切り開いていく勇氣と希望を持つことができていくでしょう。

と立ち向かう覚悟であります。輝かしく開けた一九九五年の年頭にあたり所信の一端を述べ、年頭の辞といたします。

第一回地方会議開催する

県理容業同組合事業の一環として本年度から三ヶ年計画で実施する「第一回地方会議」を去る十一月二十八日午前十時、新庄市民文化会館で最上支部組合員一六〇名の参加を得て盛大に開催された。

本事業は、以前にも実施したことがありと聞いておりますが、今回は、理容業同組合員の減少傾向に鑑み、組合組織強化の充実、後継者の育成及び労働時間の問題、標準営業約款登録の促進充実等々について組合員と県組合執行部との意志の疎通及び意見の交換を行うため、「二十一世紀ビジョン」の中に何かが新しいものを取り入れ、理容業者の衛生施設の向上と経営の健全化を図る目的で開催されたものである。

会議は、小松総務部長（最上支部長）の司会で進められた。

◆梅津理事長挨拶要旨
本年春に理事長就任以来半年が

過ぎました。理容組合の発展と皆様の益々のご繁栄を目的としての組合事業は、順調に推移しております。

これも、各理事及び組合員皆様のご協力とご支援の賜であり御礼申し上げます。

本日は、皆様方から組合事業の全般に亘り、組合に対する御意見、要望事項等をお聞きし、組合事業の発展に努力したいと思っております。忌憚のないご意見を出して貰いたいと思っております。

次に、松田、本間副理事長、各部長から事業執行状況等について説明があった。

◆主な説明要旨
一、平成六年度上半期監査実施状況について
二、ビニールバレーボール大会、東北理容野球大会実施状況について
三、第四六回全国理容競技大会の実施状況及び結果について
四、平成七年度東北理容競技大会の開催について（山形当番）
五、団体生命共済制度の一部改訂について
以上で執行部側の事業に対する説明が終了、続いて組合に対するご意見及び要望等について活発な意見交換があった。

◆主な意見・要望事項

- 一、適正化規程の廃止について
- (1) 営業時間
- (2) 連休について
- (3) 組合離れについての対応



- 二、賠償責任補償共済制度について
- (1) 事故発生時の対応
- (2) 事故処理専任（係員）の設置
- 三、外国人の雇用について
- 四、理容業独自の年金制度について
- 五、職能型国民年金について
- 六、ビニールバレーボール大会について
- (1) 存続について
- (2) 開催場所について（中央）
- 七、全国女性部長会議に副部長の出席方について

一月行事予定

- 3 (火) 三役会議
- 9 (月) 平成七年新年懇談会並びに各種表彰受賞者祝賀会（於 山形グランドホテル）

二月行事予定

- 6 (月) 三役会議
- 8 (水) 東北理容協議会理事長会議（於 青森）
- 9 (木) 第六回県理事会（理容会館）
- 13 (月) 大学科
- 19 (日) 海外研修（香港、マカオ）
- 22 (水) ～



平成六年度各組合青年部女性部 代表者連絡会議に参加して

県青年部長 植松行雄

平成六年十一月十四日(十五日)、神奈川県箱根湯本を会場に平成六年度各組合青年部女性部代表者連絡会議が開催されました。出席するにあたり、二日間に渡り全国の若きリーダーの方々と共に語り合える機会を与えていただきました。事、光栄に思うと共に心より御礼申し上げます。会議は大森全連連組委員長長の青年部女性部の現況報告に始まり、岩崎全連連理事長の講演「理容業界の現況」と続き、理事長の提唱する「競争的共存の理念」に基づき、二十一世紀に向けて理容業界はどうあるべきか、お客様へのニーズに充分お応えするには何が大切でどの様な事に心掛けなければならないのか、というお話をお聞きし、これからは各人がこれまでに以上理容産業人としての自覚を持ち、各店においてお互い良い意味で協調しながら競争しつつ成長していかなければと感じてまいりました。また青年部・女性部に分かれての初日分科会においては各県の活動状況報告、問題点提示等があり、他県においての活発な活動報告をお聞きするにつけ、驚きと共に当県においても現実のものとして参考にするべき点が多く、その一部でも実施出来る様努力せねばと思つた次第です。その夜は青年部参加者全員一室において夜更けまで腹を割つた話し合いが出来ました。二日目の分科会においては「営業時間、料金、休日」についてのパネルディスカッションでしたが、狭い日本と言えど各県を取り巻く環境も異なり一応には対応出来ない難しい問題であります。折しも「時短」「適正化規定の廃止」等を現実問題として目前にかかえた私共の業界、多くの意見が

一九九五年迎春

理事長	梅津 鶴彦 (山形支部)	副理事長	松田 強三 (寒河江支部)
副理事長	小川 宏一 (長井支部)	常務理事	小関 茂夫 (米沢支部)
常務理事	小松 誠一 (最上支部)	常務理事	仲條志治郎 (飽海支部)
常務理事	石沢 敏雄 (東村山支部)	常務理事	志鎌 伝郎 (上山支部)
常務理事	庄司 光夫 (酒田支部)	常務理事	佐藤 正吉 (天童支部)
常務理事	鹿野 恭司 (山形支部)	常務理事	田村 与吉 (鶴岡支部)
常務理事	佐藤 雄一 (米沢支部)	常務理事	千葉 義秋 (最上支部)
常務理事	伊藤 政一 (天童支部)	常務理事	後藤 雄喜 (長井支部)
常務理事	茂木 栄夫 (寒河江支部)	常務理事	飛川 芳美 (北村山支部)
常務理事	鈴木 直信 (北村山支部)	常務理事	工藤 郁彦 (庄内支部)
常務理事	柏倉 正吉 (南陽支部)	常務理事	土門 邦男 (酒田支部)
常務理事	菅原 三男 (飽海支部)	常務理事	三沢 繁男 (山形支部)
常務理事	小林 信一 (庄内支部)	常務理事	尾形 和夫 (南陽支部)
常務理事	斎藤 栄一 (鶴岡支部)	常務理事	松田 貞雄 (山形支部)
常務理事	相座 常雄 (寒河江支部)	常務理事	渡辺 春男 (庄内支部)
常務理事	栗野 幾夫 (南陽支部)	常務理事	大津市太郎
常務理事	伊藤 紀江	常務理事	山口きぬ子

平成六年度全国女性部・青年部 代表者連絡会議に参加して

県女性部長 峯田春子

枯れ葉舞い散る今日の頃、私達(青年部長)と全連連が毎年開催している青年部・女性部代表者会議に、去る十一月十四日(十五日)箱根湯本「パークス吉野」へ出席しました。理容業界の現況についてと題して岩崎理事長の基調講演をもつて開かれ、大森組織委員長「実のある会議」と挨拶し、丸山組織副委員長、事務局局長、局長と紹介し、また青年部で全国二三組合、女性部で三七組合とアンケートの結果報告でした。その後課題として営業時間、料金、休日を中心に業界の明日をめぐる真剣

ジョンに向けて、一般社会から見離されない様にもっとそんけい出来る技術者に、また学び合わなければならないと思います。

特に今回参加して大きな関心を寄せられたのが、理容学校教育制度です。中学卒業、通信教育、その他諸問題で高校卒業率九六%、中学卒業率四%なので、理容学校を二年間とし、知事免許でなく、厚生大臣の免許との事を今現在役員さん達との話題中との事、役員さん達が一人となって行政改かくを検討し、また一人の力では不可能であり、業界の理解が必要なので、これが一体となって競走しながら協調して行かなければならない。

各分科会

女性部活動について

貴女の心に花一輪、一九九三年八月九月の二ヶ月でみな様からの寄付で六、〇〇三、九五一円集まり有難度う御座居ました。この金額を車椅子五〇台と毎日使用するシャンプーリンス洗剤等一八八施設に送って大変喜ばれました。これを三年に一度位はしたいのでみな様心掛けて下さいます様に。また、東京社会福祉から理事宛に感謝状が送られたそうです。心からお礼申し上げます。

一方、営業時間、料金、休日の議題にも関心が集中しました。その概要を挙げてみたいと思います。一般社会で自分の技を安売りしない。

○暇な時間帯の利用法としてメニュー作り、方向性豊かに分割料金化を図る。

○予約制を活用し、時間を上手に生かす。

○繁閑格差をなくす。また生かす営業時間の対応策。

○お客様のニーズを補え価値を買っていただけの料金に。

○八時間労働を基準とし、一分間一〇〇円で行わないと一般サラ

リーマンとの折り合いがつかない。(ボーナス含む)
休日に限っては
主に十二月三十一日が主要となり、ある組合によると新聞のニュースで取り上げられると反響が大きく効果的であった。また西日本では三分の一の休日体制が引かれていた。

女性部の役割として
○組織の手伝い 三四%
○親睦 二四%
○みずからの向上 二一%
○女性理解 一七%
○その他 四%

意見があればという事で
○役員男性理解度 六七%
○位置づけ(全国組織) 一一%
○こんな組合 一一%
○とりにくい意見 二%

興味を持っている事業
○スポーツ・趣味 五二%
○教養 四一%
○その他 七%

この事ですが各県それぞれの特徴を生かして無理のない様に運営する。また、「ふしぎだね」とのテーマで各事業所内厚生施設施設の就職時間廃止(週休五日制)になっているのでその休日を利用する事、それから全国で組合数が減っている(五〇〇〇六〇〇)各支部で組織をより上げる為にも組合キャンペーンで一年間に一名増員する事を願って、大森組織委員長長の論議の内容もより密度の濃いものとなりました。最後に全体会での青年部・女性部の分科会報告をもって閉会となりました。

【標語募集】

発想とセンスの良いテーマ
女性の職場を生かしたイメージ
(例) 広げよう、築こう、
期け 女性の輪

※十二月三十一日

全連連組織部迄必着



野球連盟総会開催

発展著しい東根温泉、花の湯に於いて山形県理容組合野球連盟の第一七回総会を十一月二十日午後三時より、各チーム監督、主将を招集して行いました。

吉田和博会長の挨拶では、今年九月十八日、山形県開催で行われた、東北理容親善野球大会の前夜祭では、一三〇余名の出席を戴き、天童ホテルに於いて行い、翌十九日、秋晴れの中、決勝まで七試合に協力戴いた方々に、無事終了した事への感謝を申し上げられた。事業報告では、リーグ戦優勝に長井クリッパーズ、準優勝天童マ



山形ブロック講習会

山形ブロック(山形・天童・上山・東村山の四支部)、初の合同講習会が十二月五日(月)午前十時より理容会館二階教室にて行われました。当日山形は今年初めての雪となり出足が心配されましたが、各支部より多数参加頂き、七〇名を越える熱の入った講習会となりました。山形ブロック石

沢会長の挨拶から始まり、東京より来形された全理連中央講師高田嘉夫先生の紹介があり、講義に入りました。'95ニューヘア「フォルテ」の設定委員でもある先生が特に力説された事は、(一)新器具の販売はしない。(二)新テクニクは現状の延長であり、難しく解説説明はしない。各

村山ブロック講師会研修

十一月七日、八日の二日間山形県講師会村山ブロックの秋の研修が、今回は受ける講習から受けに行く講習の姿勢で横浜の資生堂の商品開発研究室に行きました。

当日は村山各支部の講師一四名が新幹線を利用して、目的の地へ。車中は各自、資料を見たり、ニューヘアの展開図を作っているうちに新横浜に到着。車で一〇分位の所に、世界に誇る資生堂の研究所が小高い森の中にドーンと三棟。中に入ると、美しい受付嬢が向えて皆疲れもどこへ。一時より商品についての講義、化粧品はもろろん医薬品、新しい塗料等、あらゆる研究がここでおこなわれている。香水の研究室ではブリンセスマサコという香水に皆の鼻がピクピク、どこへ行ってもその香りが……。でも商品が出来るまでのノウハウを四時間バッチリ講義。最後に育毛剤の説明。薄い人が多く興味津津つきない様子。すごい機器と研究員により私達業

界に商品が届く事を実感しホテルへ研究室のバスで。夜は重慶飯店の中華料理。これは料理長が知人の紹介ということで特別に腕をふるって下さったとのこと。美味しい、美味しいと皆感激しながら腹一杯になり一日の研修を終えました。二日目は市内観光が午前中にあり、ベイブリッジが一メートル一億円の工事費に話が集中。遠くには富士山が見え日本一の雄大さに心も新たに東京へ。今一番の人氣一日四〇万人が訪れる恵比寿ガーデンパレス等に自由行動、すごい人々とゴミ一つ落ちてない環境、是非一度行って見たい。帰りの車中は研修は自分から何かを求めていかないと興味はわかない。だからしっかりと受ける講習を目指して講師達もがんばろう等を反省しながら二日間の研修の成果を業界の為、山形理容組合の発展に力を注ぐよう話をしながら帰りました。

村山ブロック講師会 伊藤 和幸
山形支部広報 添山 史郎

「講習会というものは全て覚えるのではなく、講師と自分の良いものを、どの様に理解し取り入れて行くかが大切」と述べられ、見事な作品を二つ作って頂きました。最後に言われた「ラフフィニッシュ」という一言は、大変印象に残りました。



山形ブロック協議会総会

平成六年度山形ブロック協議会総会が十二月五日(月)、理容会館二階会議室で午後三時から開催されました。開会のあいさつ、会長挨拶、表彰状贈呈(平成六年度事業推進功労賞)、各支部より受賞者は山形支部(田宮栄子、藤戸智、萩原正使)、天童支部(安喰豊、保坂幸男)、上山支部(枝松ヨウ子、大沢郁子)、東村山支部(鈴木良子、佐藤光子)、以上九名でした。おめでとうございます。

議事に入る前に議長は石沢敏雄会長(東村山支部)が当たり、書記は松田貞雄氏(山形支部)、議事録署名員伊藤和幸氏(上山支部)。

平成六年度事業報告、平成六年度決算承認並びに監査報告、平成七年度事業計画(案)が検討されました。(一)ニューヘア講習会を実施、(二)事業推進功労者表彰等の事業を継続することに決議されました。平成七年度予算(案)の審議を経て、その他、お盆の連休やお正月の連休、健康診断の件、巡回指導の件など種々話し合われた。全議事終了。新役員は次の通り。

会長	石沢 敏雄(東村山支部)
副会長	鹿野 恭司(山形支部)
会計	大津 政志(東村山支部)
監事	伊藤 政一(天童支部)
	吉田 和博(上山支部)

梅津鶴彦氏 理事長就任祝賀会開催

午後五時より場所を山形市ホテル イーストワンに於いて総会終了懇親会と合わせての開催で梅津理事長ご夫妻の出席を頂きました。石沢敏雄会長の開宴の挨拶に始まり、ブロック会より記念品と花束が贈られました。主賓の梅津理事長の挨拶、理事長就任六ヶ月の苦労ばなしや今後の抱負など最後に謝辞を頂きました。佐藤正吉氏の乾杯の音頭で懇親の輪を広げました。午後七時終了致しました。その後、二次会を別会場カラオケでしめた。各自、夜の山形駅前前のネオン街に消えていった。



山形支部広報 伊藤 政一

山形ブロック講習会

難し、解釈説明はしない。各自の工夫が望ましい。(三) コンクール用の作品ではなくサロンのためになるものであり、特に刈上を取り入れる。以上三点です。トレンドボジションからファッションを考えた場合、エスニックは流行落、次のカントリーを基調に、より自由に自然にシテイ感覚を取り入れた作品にして行きたいという事でした。

設定委員の先生方の度重なる作品作りに敬意を表したい気持ちです。

「講習会というものは全て覚えるのではなく、講師と自分の良いものを、どの様に理解し取り入れて行くかが大切」と述べられ、見事な作品を二つ作って頂きました。

最後に言われた「ラフフィニッシュ」という一言は、大変印象に残りました。

山形支部広報 添山 史郎



山形ブロック協議会総会

平成六年度事業報告 平成六年度決算承認並びに監査報告、平成七年度事業計画(案)が検討された。(一) ニューヘア講習会を実施、(二) 事業推進功労者表彰等の事業を継続することに決議され、を経て、その他、お盆の連休や正月の連休、健康診断の件、巡回指導の件など種々話し合われた。全議事終了。新役員は次の通り。

会長 石沢 敏雄(東村山支部)

副会長	鹿野 恭司(山形支部)
会計	大津 政志(東村山支部)
監事	伊藤 政一(天童支部)
	吉田 和博(上山支部)

❖ 梅津鶴彦氏 理事長就任祝賀会開催 ❖

午後五時より場所を山形市ホテル イーストワンに於いて總會終了懇親会と合わせて開催で梅津理事長と夫妻の出席を頂きました。石沢敏雄会長の開宴の挨拶に始まり、ブロック会より記念品と花束が贈られました。主賓の梅津理事長の挨拶、理事長就任六ヶ月の苦労ばなしや今後の抱負など最後に謝辞を頂きました。佐藤正吉氏の乾杯の音頭で懇親の輪を広げました。午後七時終了致しました。その後、二次会を別会場カラオケでしめた。各自、夜の山形駅前のネオン街に消えていった。



支部だより

★最上支部

日帰り研修旅行に参加して

去る十一月二十一日朝九時三〇分、小雨の降る中、孫共々家族で支部日帰り研修旅行に参加致しました。

日帰りコースならと参加した組合員と家族で二十三名と未来の後継者(孫)三名を乗せて二分遅れで、新庄市民文化会館前を出発、車中、千葉副支部長さんの「皆さんお早ようございます。今日は一日ゆつくりと楽しんで来ましょう。」の挨拶で目ざすは中山平の仙庄館。途中、ちよつと遅かったか？人影が見えない鳴子峠をバスの中から横目で見おろし、こけし資料館を見学へ。資料館の中では、もくもくと職人さんがこけし製作の最中で、胴体と頭の部分を二つずつ作中で、こけし、の目せ処一瞬煙りを吐きながらガツタイ成功。さすがプロ、私達にも出来るかな？出来ないだろうな……同じプロでもプロが違うの声に一同爆笑……後、お茶を一服していたら紅葉のとき、一番の見ごろの鳴子峠がビデオから流れて来ました。むかし歩いた鳴子峠を思いうかべながら、

★寒河江西村山郡

世界に類例のない空気神社の紹介

古来、万物を生成する根源は五行(木、火、土、金、水)であり、この五つの働き(五気)を包容し、この世に生きるものの生命を保持し、形成するのが空気です。

この空気の恩恵を人間は忘れてしまっている。自然崇拝の深い、新しい理念による空気神社が、奥やかな大気の中、自然豊かな朝日連峰の山麓、家族旅行村「朝日自然観」を一望出来る高台に建立落成されました(平成二年七月二十七日落成)。

空気神社の御神体は空気で、二つの位相により構成されています。一つは外部に反射する光の空間で鳥居も社もなく、あるのは五メートル四方のステンレス鏡の板。このステンレスの板は鏡とほぼ同様の光度を持ち、真つ青な空、太陽、月、星、木々、四季折々の姿をそのまま映し出し、鏡面を覗きこめばそれら自然の宝物に触れることが出来ます。

もう一つは内部に閉じ込められた聖域であり、「音」の発生装置を内蔵する闇の空間です。地下三メートル、四本の柱は鳥居を形造り、素焼の瓶二個がおかれており、瓶が空気を抱いて音となり外気に放たれます。この空間は年一度六月五日の「空気の日」に公開されます。

空気の日には、空気に感謝し環境保全のイベントが盛大に模様され、本殿の公開と共に、ブナの新緑が映える清浄な空気に包まれた鏡面で、優雅な巫女の舞が奉納され、空気の恩恵に感謝するとされています。



旅行村には、自然観(ホテル、コテージ(二六棟)、キャンプ場の

宿泊施設が完備され、特にコテージは好評で、家族連れや若いカップルで、土日はいつもにぎわっています。一棟に四人、六人で宿泊出来る様に完備され、四人までで一棟一泊八千円、一万円の料金になっています。食事は自炊ですが、ホテルでフランス料理(フルコース三千円)、要予約)や和食を楽しむのも良いでしょう。

★酒田支部

紅葉の旅路

雨具を片手に秋の空。十一月七日、八日旅行クラブ員十一名。ほつくり寺と会津藩校日新館そして東山温泉宿の庄交トラベルツアーに便乗致しました。年老いた御夫婦、方々、建設組合の理事の方々、一番若い酒田のグループを乗せて一路風立寺へ。山並みのすばらしき紅葉、真つ赤そして真つ黄色。余りの自然の美しさに感激。あすは、散りゆく運命の紅葉に感動を皆、声を出しワーワー、キヤーキヤー、ガイドさんの話は聞いていませんでした。

お陰様でほつくり寺に着いたのが早かった。和尚さんの説明後、大正十三年本堂再建の時、盗難にあつてばかり居る黄山仏は現本尊の真下にあると云う事で光も当たらない真つ暗な床下に一人ずつ入り手さぐり状態で壁づたいに安楽往生を願いながらキヤーキヤー一回り致して来てまたまた、暗やみの不思議な体験をさせて頂き、始めての人は怖いながらも楽しかった想い出話に花を咲かせ、旅は道ずれと一層意気投合、会津桐工芸館、喜多方ラーメンと足を向け、おみやげ満載しながら東山温泉「東鳳」に着き全員記念写真を撮り館内と思えない程人の波。リラクセスしながらゾリをパタバタと大入り満員の風呂に入りその

言ってもスキーでしょう。雪質は蔵王に匹敵するとの事で県内外各地から足を運んでくれます。これからの紅葉の季節とスキーシーズンは、静かな木立の中で一夜を楽しむのは最高です。是非一度いらして見ては如何でしょうか。

家族旅行村自然観の問い合わせ先
〇二三七(六七)七一一一
寒河江西村山郡
広報担当 村山クニヨ



後宴会へ「一人一芸」の合言葉に、歌、踊り、下田過激団と名乗り、ツアーの爆笑の中大ハッスル、食べるより芸とサービス、建設理事の方々も笑いに笑いの連発。「芸者をたのむはずがこんなおもしろい旅は始めてだ。」と感謝。され、見ず知らずの御婦人にも両手をにぎりしめられ「ありがと。」見る方も演じる私達も楽しい宴会でした。その後も夜景を見ながら三人組で演じるラテンバンド、これまた感動。一日楽しかった。

次の日は鶴ヶ城会館、会津藩校日新館と回り紅葉とマッチして美しかった。帰りのバスの中はカラオケ教室。すっかり意気投合。また会える日を、そしてまた一緒に行きたいわねと願われた一泊旅行でした。
女性部旅行クラブ 寺田喜美子

技術講習会

★上山支部

十月二十四日(月)午前十一時上山市商工会館に於いて上山支部技術講習会が全理連中央講師、富樫憲雄先生を招いて開催されました。講習内容は、全理連'95ニューヘア「フオルテ」とサロンヘア「この二種目です。最初にフオルテから始まりプレカットからワインデングに入る、ゴールデンポイントからロッド一本分前をデザイン

ポイントとし(EEP)の所から前後に分けてルーズバートのアップシステムで巻きフロントの立ち上げる部分までルーズバートを入れてワインデングをし、薬液処理してタイムプロセス、フロントに立ち上がりをつけ毛流にそって自然な表現に仕上げるフオルテヘア。次にヤングのサロンヘア技術に入る。サイドとバックはセニン

グカットによる刈上げ、カット面のソフトな仕上、トップはモデルの毛流を生かしてカット、そしてポイントカラーを入れてタイムプロセス、次にフオルテのパーマ処理が終了アフターカットに入る。フロント、トップ、クラウン、の順でカット、ミドルゾーンではサイドとバックにステップラインを作りセニングカットする。そしてゴールデンポイントからフロントに向って放射線上にジグザグカット、フロントの先をスライドカットを行ってブロー仕上、次にヤングサロンヘアのブローに入る。フロントを立ち上げ両サイドに流



